

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	計画作成担当者と担当職員でのケース会議となっており、家族の参加促しが出来ていない。	家族がケース会議に参加することで、入居者の現状に合った介護計画の作成を目指す。	家族の都合に合わせた会議の日程調整をし、会議を開催する。	12か月
2	26	家族と、入居者の情報交換を面会時・施設だより等で行っているが、カンファレンスの開催が出来ていない。	カンファレンスを行うことで、入居者の日常生活から健康状態、認知症状等の情報共有を図る。	ケース会議と合わせて開催する。	12か月
3	25	入居者のケアについて、全職員で対応が統一されていない。	全職員が、根拠のある統一した対応をすることが出来る。	月1回の処遇検討会を行う。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。